

砂丘ガエル新聞

発行者
公立鳥取環境大学
環境学部 2年
千葉駿
発行月
2017年7月

皆さんは鳥取砂丘

にカエルが出現することをご存知だろうか？鳥取砂丘の名所である『馬の背』の麓には、季節によって出現する巨大な水たまりと一年中流れている小さな川がある。こ

の場所は『オアシ

ス』と呼ばれ、周辺には草地在広がっている。草地にはバツタやクモなどの

小さな昆虫が見ら

れる。一年中流れる川は途中で砂に浸み込んで消えることから『尻無川（し

りなしがわ）』と呼

ばれ、この川の周辺でカエルの目撃情報相次いで報告されている。しかし

鳥取砂丘に現れる

カエルの謎に迫る！



彼らの生活様式や出現した謎については、よく分かっているのが現状である。

砂丘ガエル像？

鳥取砂丘の正面入り口のバスロータリーには鯉や亀が泳ぐ小さな人工池がある。その人工池の横には一メートル程の大きさのカエルの像がある。この像はロータリー横にあるお土産店『砂丘会館』が建てたものであるのだが、カエルのデザインとした理由は「水辺といえばカエル」という発想があったからだそうだ。つまり、砂丘ガエルの存在とこのカエル像は偶然の一致であって、全くの無関係なのである。



『砂丘ガエル』とは、鳥取砂丘に出現するカエルのことを指し、地元のレンジャーさんからは『ど根性ガエル』の

愛称で親しまれている。なぜこのような名称で呼ぶかという、砂丘に現れるカエルが一種類だけではないから

だ。砂丘にどんなカエルが出現するのか？砂丘ガエルとは何なのか？砂丘ガエルについて深く知りたくなった

ら、公立鳥取環境大学まちなかキャンパスが今夏に開催するイベントに参加することをお勧めする。（裏面推奨）



参加無料!

砂丘で跳ねるカエルを

君たちは知っているか

ふる里
鳥取の

砂丘ガエル展

8/18 金

8/19 土

8/21 月

8/22 火

主催：公立鳥取環境大学まちなかキャンパス里山生物園

共催：いにゆばな工房

後援：自然公園財団鳥取支部

日時：8月18日(金)、19日(土)、21日(月)、22日(火)

午前11時～午後4時

場所：公立鳥取環境大学まちなかキャンパス

TEL：0857-30-5501 E-mail：machicam@kankyo-u.ac.jp

